

地震に強い受電設備

情報化社会において、地震による電気設備の被害は極めて深刻な事態を招きます。地震に強い受電設備にするには、どのような耐震対策を施せばよいか紹介します。

耐震対策

■キュービクル外箱の固定



キュービクルの質量に見合ったアンカーボルトのサイズ・本数を基礎に堅固に固定する。

■変圧器などの重量機器の固定



変圧器などは、防振装置に適切な移動・転倒防止型ストッパを取り付ける。

■変圧器への可とう導体接続



変圧器の端子部と銅バーとの間に可とう導体を挿入する。

万一の停電に備えて

雷、暴風雨などの自然災害による瞬時電圧低下や停電といった、突発的な電源トラブルから負荷システムを守るためには、無停電電源装置 (UPS) などの設置をお奨めします。

停電対策

■無停電電源装置



瞬時電圧低下や停電による電源トラブルは、コンピュータに代表される情報通信機器のデータの喪失、ファイルの破損、システム停止などが発生し、大きな損害を被ることになります。このような、電源トラブルから負荷システムを守るために、無停電電源を供給するUPSの設置などをお奨めします。